

平成26年度 同好会事業報告

算数・数学 同好会 世話係名 中條 覚 会長名 岡部 温樹

月 日	実施した事業内容	参加人員
5月2日	第1回 算数数学同好会	15
7月30日	第2回 算数数学同好会（夏期講習会） ・ レビュー問題作成 ・ 講演会 演題 「授業改善と評価」 講師 白馬村立白馬中学校校長 北村 雅先生	9
8月8日	長野県算数数学教育研究会「夏の研修会」参加	2
12月2日	長野県算数数学教育研究（下伊那）大会参加 ・ レポート発表小布施中学校 清水あかね先生 「『決めれば決まる』の理解を深める関数の学習指導」	3
1月11日	長野県算数数学教育研究会「冬の研修会」参加	2

算数数学同好会の夏期研修会では、前半に長野県の算数数学教育研究会で取り組んでいるレビュー問題について、各校で作った問題を持ち寄り、検討しました。問題作りを通して、生徒たちに説明する力や考える力をつけさせるためにどうしたらよいか、私たち自身が振り返る良い機会となりました。

後半の講演会では、上高井のご出身で、現在白馬村立白馬中学校校長の北村 雅先生をお迎えし、『「授業改善と評価」～ 学校現場から見た学力向上への取組 ～』と題して、講演をしていただきました。なぜ授業が変わらないのかという問いかけから、今求められている「活用する力」の育成に向けた授業の工夫のためのポイント、学習指導要領の今後の方向や数学的に考える力とはなにかなどについて、長野県の高校入試問題や、全国学力学習状況調査の問題と関連付けたり、ご自分の学校の取組の様子もまじえたりしていただきながら、わかりやすくお話しいただき、明日の実践につながる研修の場となりました。また、北村先生には懇親会にもご出席いただき、上高井にいらした時の話をはじめ、ざっくばらんに算数数学教育について、また、現在の上高井の様子等についてお話することもでき、実りの多い一日となりました。参加された先生方にも深く感謝申し上げます。

また、今年度の長野県算数数学教育研究（下伊那）大会には、上高井を代表して、清水あかね先生に昨年度の算数数学研究委員会の授業をもとにレポートを出していただきました。当日は、『「決まれば決まる」の理解を深める関数の学習指導』と題して中学校一年「変化と対応」の単元で関数の理解を深める学習指導のあり方について提案性のある発表していただきました。

今後も、算数・数学のおもしろさをさらに実感できる研修の場となりますよう、ご協力をお願いいたします。

（会長 岡部 温樹）